

世界初のフル電動ラフテレーンクレーン「EVOLT」が民間工事でも活躍！ ～使用いただいた長谷エコーポレーション様を取材させていただきました～

株式会社タダノ（本社：香川県高松市、代表取締役社長：氏家俊明）は昨年 12 月、世界初となるフル電動ラフテレーンクレーン「EVOLT eGR-250N」の発売開始をリリースしました。

今回、長谷エコーポレーション様が千代一工業様との協業のもと、フル電動ラフテレーンクレーン「EVOLT」を横浜市内の 2 ヶ所の新築マンション建設工事に使用いただきました。

長谷エコーポレーション様は「長谷エグループ気候変動対応方針「HASEKO ZERO-Emission」※1のもと、「都市と人間の最適な生活環境の創造」に向けて、地球温暖化の防止に貢献するための取り組みを進めています。

今回、横浜市内の新築マンション建設現場 2 か所で EVOLT を使用いただき、これまでのところノートラブルとのことです。EVOLT についてお話を伺ったところ「当社の方針に沿った環境対応商品であり、CO2 を含めた排出をゼロにし、騒音も低減できる事が今回の採用の決め手となりました。たとえば、建設現場全体の CO2 排出をゼロにする未来に向けたトライアルや、排気ガスゼロ・低騒音だからこそ実現できる屋内現場での稼働など、フル電動だからこそ活躍できるフィールドはあります。少しずつ実績を積みながら、今後どんどん普及して行ってほしい」とのお言葉をいただきました。



EVOLT はこのほど、国土交通省が運用している GX 建設機械認定制度において「認定機種」※2 として追加されました。長谷エコーポレーション様からも「このような環境にやさしい製品がもっと世の中に広がり、各社個別の取り組みから社会全体の脱炭素化推進につながってほしい」とありがたい激励のお言葉をいただきました。

タダノはこれからもお客様の声を広くお聞きし、環境性能と使いやすさの高い次元での両立を目指します。

※1…<https://www.haseko.co.jp/hc/csr/environment/climate.html>

※2…https://www.mlit.go.jp/report/press/kanbo08_hh_001079.html

■本リリースに関するお問い合わせ先
株式会社タダノ 総務部広報・広宣G（担当：山本・越智）
TEL：087-839-5601

<EVOLT eGR-250Nについて>

日本国内で最も台数が多く、汎用性の高い吊上げ性能 25t クラスのラフテレーンクレーンを世界で初めてフル電動化しました。バッテリーを動力源としてモータ駆動により走行、クレーン作業を可能とします。従来のディーゼルエンジンを搭載したモデルと同等の走行性能、クレーン性能を有し、満充電状態で平均的な1日のクレーン作業が可能です。

充電時間は急速充電で約 2.5 時間、普通充電（AC200V 三相商用電源）で約 8 時間。急速充電方式は日本で普及が進んでいる CHAdeMO を採用しました。電動化することでこれまで走行、クレーン作業で発生していた CO2 排出をゼロにし、カーボンネットゼロ社会の実現に貢献できればと考えております。

詳細はニュースリリースならびに特設サイトをご覧ください。

ニュースリリース : <https://www.tadano.co.jp/news/2023/231206.html>

特設サイト : <https://www.tadano.co.jp/products/promotion/evolt/egr-250n/>